

地域・保護者・学校応援団と連携し、人と人のかかわりを深め、わかる授業を展開し、全教育活動を通して、児童の生きる力の育成に努める。

1 特色ある学校づくり概要

「知」「徳」「体」のバランスのとれた児童の育成を図り、確かな学力の定着、思いやりや協調性、たくましい体力と気力等「生きる力」の育成を目指し、その期待に応えるために日々の授業を核に学校全体で教育活動を推進する。

- ① 確かな学力を育む教育活動
- ② 豊かな心の育成
- ③ 安全・健康・体力の育成
- ④ 家庭・地域との連携

2 具体的活動の紹介

(1) 「確かな学力を育む教育活動」

校内研修研究テーマ「あたたかな人間関係を築き、よりよく生きようとする児童の育成」～主体的に考え判断し、実践できる力を育む道徳の授業を通して～を設定し、道徳科の授業改善と指導の工夫を中心に、研究を推進した。

- ① 研究仮説を設定。
- ② 授業研究部・資料作成部の2つの専門部による研究。
- ③ 仮説を検証するための手立ての工夫。
- ④ 指導者招聘によるブロック別授業研究。
- ⑤ 教育センター支援研修授業発表
「道徳の時間授業づくり研修会」11/22

(2) 「学校応援団」の支援による教育活動

- ・学習支援、お茶・生け花、ミシン等の支援
- ・サタデースクール：英語、囲碁将棋、フラワーアレンジメント、写真セラピー等の体験学習、カメラアコース
- ・見守り隊：登下校時の交通安全指導等

※ 活動の様子



—説明— 7月4日（火）に行った6年社会科
「室町体験（華道）」の授業風景

3 成果及び児童・保護者・地域の声等

2つの専門部の取り組みにより、交流活動において、児童が互いに考えを伝え合い、相手の考えを多面的・多角的に捉える授業場面を工夫することにより、児童の「主体的に考え判断する力」や「実践する力」が少しずつではあるが身についてきた。

○児童の声

- ・昔遊び大会では、見守り隊の人たちに竹馬やペーゴマなどの昔の遊びをいろいろ教えてもらってとても楽しかった。
- ・生け花体験や茶道体験では、自然や相手に感謝の気持ちを持ち、もてなしやふるまいの心を学ぶことができた。
- ・サタデースクールの英語活動では、英語のいろいろな表現や世界の国々を知り、英語で話すことに自信が付き英語活動が楽しくなった。

○保護者の声

- ・子ども見守り隊の方々には、毎日、登下校の安全等、声をかけていただき感謝しています。
- ・室町体験の後、歴史に興味をもったようです。
- ・サタデースクールをととても楽しみにしています。
- ・椿峰小の学校応援団は、わが校の自慢です。

